

令和5年度 がん教育等外部講師連携支援事業「がん教育外部講師派遣」報告書

学校等名 <u>長崎県立佐世保工業高等学校</u>	担当者名 <u>宮崎 佑希</u>
電 話 <u>0959-49-5682</u>	F A X <u>0959-49-8072</u>

実施日	令和 5 年 11 月 17 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 30				
場 所	長崎県立佐世保工業高等学校 第一体育館				
講座名	高校生に今考えてほしい がんのこと				
講 師	みさかえの園あゆみの家 副施設長 岡田 雅彦 氏				
近隣校への案内	案内先 : なし				計 0校
参加者	生徒 第1・3学年 (464)人	学校職員 (12)人	保護者 ()人	他校職員等 ()人	その他 (教育実習生 1人)
	総計(477)人				
テーマと内容	・がんとどのような病気か、原因は何か ・がんの早期発見とがん検診 ・がんの治療、必要な支援 ・自分や他人のいのちを大切にすること、リダンダンシー ・迷惑、自立とは				

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果>

- ・がんは、誰でもなりうる病気である。しかし、生活習慣で予防することができる。予防が大切。
- ・がんは進行するにつれて身体への負担も大きくなる。早期発見のために検診を受けることが大事。
- ・自分の生きる意味はリダンダンシーのきかないところにある。必ずあなたにはリダンダンシーのきかない場所がある。だから命は大切にしなければならない。
- ・「自立」という意味を深く考えよう。

<今後の取組及び課題>

- ・がんは、生活習慣の見直しやがん検診を受けることで予防することができることを学んだので、就職後がん検診を受けるように今後も指導していきたい。
- ・今回命の大切さについて考えることができたため、自分の命も、他者の命も大切にできる取り組みを続けていきたい。